

# アルミつっぱり式ものほし竿

## AT-S / AT-L / AT-LL



**注意**

- 壁面の地下がしっかりしているか確認してから取り付けてください。
- ベニヤやボードなど弱い壁の場合は、棧のある位置に取り付けてください。棧のある位置に取り付けない場合、圧着力を強くすると壁が破損することがあります。
- 固定ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご注意ください。

### 取り付け方法

ポールが長い為、取付はお二人でされることをおすすめ致します。

<p><b>1</b> 圧着調整ツマミ</p>	<p>圧着調整ツマミを取付ラインに合わせます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●圧着調整ツマミの端を「強弱のシール」にある取付ライン(赤い線)に合わせます。</li> </ul>
<p><b>2</b></p>	<p>固定ネジをゆるめ細いパイプを10cmほど引き出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●まず透明フィルムを外してください。</li> <li>①固定ネジをゆるめます。</li> </ul> <p><b>ゆるめずに引き出すと細いパイプに傷がつきます。</b></p> <p>②次に細いパイプの先端キャップを「ユルム」の方向に回してから引っ張って、細いパイプを10cm程引き出し「トマル」の方向にまわして軽くとめます。</p>
<p><b>3</b></p>	<p>ポールの両端に圧着板を差し込みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●圧着板は奥までしっかりと差し込みます。</li> </ul>
<p><b>4</b></p> <p><b>取付範囲</b></p> <p>AT-S:76~120cm AT-L:116~190cm AT-LL:163~280cm</p> <p>③圧着板の取付向き</p>	<p>壁間の長さに調整します。</p> <p>①細いパイプを「ユルム」の方向に回してから圧着調整ツマミ側の圧着板を直線部を下にして壁面にあって、細いパイプをもう一方の圧着板が壁面いっぱいになるまで伸ばします。</p> <p>②細いパイプを壁面に押しつけながら「トマル」の方向に回してしっかりと固定します。</p> <p>③左右の圧着板が左図の×印のように回転している場合は○印のように圧着板を真っすぐに直します。</p> <p>※各サイズ、必ず取付範囲内で取り付けてください。</p>
<p><b>5</b></p>	<p>パイプの伸縮を固定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ポールが壁面と平行に取り付けられていることを確認して、固定ネジをしっかりと締め付けてパイプの伸縮を固定します。</li> </ul>
<p><b>6</b></p> <p>※ポールが回転しないよう片手で太いパイプを持ちます。</p>	<p>ポールを圧着固定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●圧着調整ツマミを「強」の方向に回してしっかりと圧着固定してください。</li> <li>6~7回転で安定した固定ができます。</li> </ul>
<p><b>7</b></p>	<p>最後のチェックです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●床面と平行に取り付けられているか、圧着板の直線部が水平になっているか確認してからご使用ください。</li> </ul>

### 注意

- ご使用前に必ず製品各部を点検してからご使用ください。使用前・使用中に異常に気づいた場合はご使用にならないで、「お客さま相談室」までお問い合わせください。
- 本製品は壁面に取付け使用する製品ですので、それ以外の使い方はしないでください。
- 取付2~3日後に、しっかりと取付けられているか確認し、弱い時は圧着調整ツマミを強の方向にまわして取付け強度をアップしてください。なお、定期的にご確認ください。
- ポールにぶら下がったり、急激な衝撃をあたえると、破損・落下の原因になり危険ですのでおやめください。万一に備え、貴重品やこわれやすい物はかけないでください。
- かけられる物はポールに均等にかけてください。
- かけられる重さは取付ける壁間の長さによって異なります。
- 屋外や直射日光の当たるところ又、高温となるところには取付けないでください。変色や変質、劣化、破損の原因になります。
- 長期間の使用により、成型品にひび割れなどの劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでください。
- 万一に備え、こわれやすい物の周囲、ストーブなど火気の周囲又、常時人がいる場所の上に取り付けないでください。
- 本製品は壁間に強力に圧着固定しますので、壁(壁紙)の材質によっては両端についているゴムの内容物の析出や移行により、壁(壁紙)に変色や変質、跡形が残る場合がありますのでご了承ください。
- 取りはずし方は、圧着調整ツマミを「弱」の方向に回し、つっぱりを解除してからはずしてください。つっぱったまま無理にはずそうとすると壁面を傷つける場合がありますので絶対にしないでください。



### 取付け幅によるかけられる重さの目安

AT-S	AT-L	AT-LL
76cmの場合…45kgまで	116cmの場合…35kgまで	163cmの場合…24kgまで
98cmの場合…35kgまで	153cmの場合…25kgまで	222cmの場合…16kgまで
120cmの場合…25kgまで	190cmの場合…15kgまで	280cmの場合…8kgまで

※壁面の状態や圧着力が不足した場合や取付け幅によって、かけられる重さは低くなります。  
 ※上記のかけられる重さの目安は、たわまない強い壁に圧着し、均等に物をかけた場合の測定値で、保証値ではありません。(弱い壁に取り付けた場合は上記のかけられる重さの値は得られませんのでご注意ください。)

### 品質表示

18.01

パイプ…アルミパイプ  
 部品…ABS樹脂  
 ゴム…EVA樹脂  
 バネ…スチール(メッキ)  
 ネジ…スチール(メッキ)

※製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが下記「お客さま相談室」までご連絡くださいようお願い申し上げます。【ご注意】●製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

No.

### お問い合わせ先

積水樹脂株式会社「お客さま相談室」

0120-808032 (品名: アルミつっぱり式ものほし竿)

(土、日、祝日は休日です) お問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願いいたします。)

HP: <http://www.sekisuijushi.co.jp/> (製品情報・生活用品内)



積水樹脂株式会社

SEKISUI JUSHI CORPORATION

MADE IN CHINA



台紙袋